

# NPO法人 相馬フォロアーチーム

## ニュースレター 11月号

発行日 平成26年11月1日

山々が色づき、すっかり秋模様となりました。10月は台風の影響で相馬市内の学校が2度も休校になるなど、不安定な天気が続いていましたが、それを吹き飛ばすように、学校では子どもたちが元気に遊んでいました。



今年も残すところあと2ヶ月となりました。ニュースレター11月号では、演劇鑑賞、内部被ばく検診、相馬フォロアーチームのパンフレットについてお伝えします。

\*\*\*\*\*

### 秋の演劇鑑賞会

日立木小学校では、芸術の秋にぴったりな、演劇鑑賞会が行われました。今回、公演して下さったのは、「劇団風の子関西」の皆さんでした。1950年に創立され、日本中で出張公演を行っている、子どものための専門劇団です。



この日の演目は、モンゴルの遊牧民に伝わる昔話、伝統的な楽器である馬頭琴の由来となった「モンゴルの白い馬」という物語でした。体育館には大きなセットが組み立てられ、舞台と子どもたちの距離も近く、とても臨場感のあるお芝居でした。6年生は最後に演者の方々と記念写真を撮ってもらうなど、思い出深い日となりました。



今回は芸術を「観る」という活動でしたが、心理療法のなかには、「創る」ことに注目した芸術療法というものがあります。芸術的な自己表現に関わる創造的なプロセスによって、①人々の葛藤や問題解決の助けとなったり、②対人関係のスキルを深める、③ストレスを減らす、④自尊心と自己認識を向上させ、洞察力を与える、などの効果があるといわれています。子どもたちには、これから授業や行事などで、たくさんの創作活動を体験し、自己表現の機会を持ってほしいと思います。

# 内部被ばく検診

相馬市では、子どもたちの健康不安の解消と将来の健康管理に役立てるために、年に1回、学校単位で内部被ばく検診を行い、日常的な内部被ばくの有無を確認しています。10月も市内の数校の小中学校が、内部被ばく検診を受けていました。放射線の影響は短期間で判断することはできないため、今後も継続的な検査が必要と言われています。身体だけではなく、こころの健康への影響も、長期的な見守りが必要です。相馬フォロアーチームでは、今後も子どもたちのために活動していきたいと思えます。



# パンフレット完成

相馬フォロアーチームのパンフレットが完成しました。子どもたちのための相談機関としての相馬フォロアーチームをより地域の皆さんに知ってもらうために、早速パンフレットを幼稚園・学校や保健センター等に配りました。パンフレットを置かせていただける施設がございましたら、相馬フォロアーチームまでご連絡下さい。



～訪問活動日～



相馬フォロアーチームでは、カウンセラーが児童生徒の心のケア活動、教職員や保護者への相談活動を行っています。

場所	10月の訪問日等
中村二小	10月 1,7,8,15,21,22,28,29日
中村二中	10月 7,10,17,21,24,28,31日
磯部小	10月 1,8,9,10,15,22,29,30,31日
磯部中	10月 1,7,15,22,29日
日立木小	10月 7,21,28日
山上小	10月 27日
アート・メゾンでの相談等	10月 / 24件



～お問い合わせ先～



お子さんのことでご心配なことはありませんか？  
事務所にて、無料の相談を承っております。  
下記まで、お気軽にご連絡ください。

福島県相馬市中村2丁目2-15

Tel:0244-35-6200

Fax:0244-35-6215

Mail:sft@soma-ft.org

HP:<http://www.soma-ft.org/>

Twitter:somaft